

ともに・・・

R7. 4. 30

自ら考え挑戦し ともに高め合う 北杵築っ子の育成

笑顔の花があちらこちらに咲いて

～1年生を迎える会～

4月25日（金）は、お迎え遠足の日です。遠足に先立ち、1年生を迎える会を行いました。運営委員会の子から、「1年生が楽しいと思える会にしましょう」と、会のめあてが伝えられました。

まずは、1年生の自己紹介です。1年生が一人ずつ自分の名前と好きな遊びを紹介します。しっかり前を向き、物怖じせずににはきはき発表する様は、大変立派です。上級生の方は、自己紹介をただ聞くだけでなく、一人が「よろしくおねがいします！」と言う度に、「よろしくおねがいします！！」と大きな声で返し、みんなの明るい声が体育館にこだまします。



自己紹介の後は、仲良くなるためのゲームです。“〇×クイズ”“遠足に行こうよ”“じゃんけん列車”の3つのゲームがあり、どれも盛り上がりです。中でも“遠足に行こうよ”という指定された人数のグループをつくるゲームでは、まずは3人グループをつくります。そろったら、進行の運営委員の子どもの声に合わせてハイタッチのアクション。そしてだんだん人数が増えていき、とうとう9人のグループをつくることになります。子どもだけでは9人グループができません。困っている子どもたちの様子を見て、先生たちもグループづくりに参加しています。先生たちが入って無事グループが完成。このように、子どもも先生も大いに楽しんでいます。そして、『よろしく！』の気持ちを込めて、みんなでハイタッチ！ 笑顔の花があちらにもこちらにもたくさん咲いています。



1年生を迎える会の最後は、感想発表です。たくさんの子どもたちが積極的に挙手しています。「1年生と遊べて楽しかったです」「1年生と仲よくなれました」「自分たちも楽しかったし、1年生も楽しそうでよかったです」と、会の楽しさや1年生との仲の深まりをたくさんの方が述べました。また、1年生も「楽しかった」と笑顔で返してくれ

ました。

めあて通りの楽しい会が実現できました。

この1年生を迎える会に臨み、4月23日（水）、6年生の教室では、話し合いが持たれました。6年生として1年生を迎える会をどのような会にするかという内容で、6年生のめあてを決めていました。『他の学年と楽しみつつ、1年生との仲を深めよう』というめあてに決まったようで、ゲームの場面で6年生として心がけることも具体的に考えていきました。



“遠足に行こうよ”では、1年生が寂しい思いをしないように、1年生をグループに誘って入れるという意見、“〇×クイズ”の時には、正解できなかった1年生には、「おしかったね」とやさしく声をかけるといった意見など、いろいろ出されています。どの子も真剣な表情で考え、意見を出しています。

当日の朝、登校時に一緒に登校していた1年生に、「“遠足に行こうよ”のゲームのときには一緒に動こうな」と声をかけた6年生もいたようで、1年生を楽しませるために、どんなめあてでどんな内容にするとよいのか、自分たちで考え、判断し、実現していく姿は、まさにめざす子ども像そのものです。このような経験が、さらなる成長へつながっていくことでしょう。

絆が深まったお迎え遠足

1年生を迎える会の後は、いよいよ遠足。若宮ハ幡宮へと出発です。行きは、6年生が1年生と手を繋ぎ、一緒に歩きます。

途中休憩を入れ、約50分歩いて目的地に到着です。誰一人歩いた疲れも見せず、広場でみんな元気にサッカーをしたり、ドッジボールをしたり、長縄をしたりと、思い思いの遊びで楽しめます。先生たちも子どもたちと一緒に遊んでいます。

待ちに待ったお弁当の時間になりました。自由にグループをつくり、1年生も上級生と一緒にお弁当を食べています。学年関係なく集まり、会話をしながら食べる手作り弁当の味は、格別だったことでしょう。

みんなで一緒に遊んだり食べたりし、子どもたちの絆が一段と深まった1日となりました。

